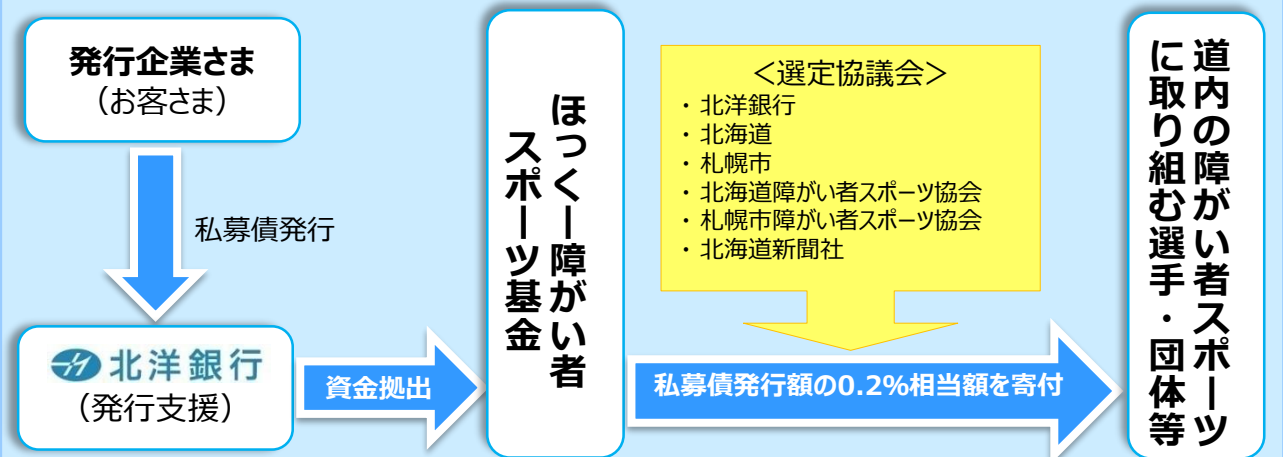


# ほっくー障がい者スポーツ基金

## 2020年度 寄付先のご紹介

### 「パラスポーツ応援債」について

お客さまに私募債を発行いただくことで、北洋銀行が「ほっくー障がい者スポーツ基金」を通じて道内の障がい者スポーツ活動に取り組む選手・団体等に寄付金を贈ります。



### 2020年度寄付先について

2020年度は総額710万円を寄付しました。寄付先の選定に際しては「ほっくー障がい者スポーツ基金選定協議会」にて寄付目的に関する2つのカテゴリーを設定し、次の15先に決定しました。

#### カテゴリー1：世界を目指す選手の応援

- ①金澤 碧詩 選手<IDアルペンスキー>
- ②久保 和廣 選手<CPサッカー>
- ③斉藤 伸弘 選手<パワーリフティング>
- ④鈴木 秀則 選手<車いすカーリング>
- ⑤須藤 悟 選手<パラアイスホッケー>
- ⑥高橋 宏美 選手<車いすカーリング>
- ⑦長江 充 選手<クロスカントリースキー>
- ⑧永瀬 充 選手<パラアイスホッケー>
- ⑨三澤 英司 選手<パラアイスホッケー>
- ⑩依田 航 選手<IDサッカー>

#### カテゴリー2：普及・振興活動への支援

- ⑪公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会
- ⑫一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会
- ⑬道東地区障がい者スポーツ指導者協議会
- ⑭函館地区障害者スポーツ指導者協議会
- ⑮2021ワールドパラノルディックスキー  
ジャパンカップ札幌大会



2021年3月17日北洋大通センター4階セミナーホールにて、『2020年度ほっくー障がい者スポーツ基金贈呈式』を実施しました。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、代表者3名にお越しいただきました。

# ①金澤 碧詩（かなざわ あおし）選手【札幌市】

## 1. 選手プロフィール

- ・障がい 合併障がい
- ・競技 IDアルペンスキー

強化指定B選手

## 2. 活動の概要

### 【競技を始めたきっかけ】

スキー教室に通い、スキーが好きになったから。フリー滑走は苦手で、旗門があればスムーズに滑走ができたため、アルペン競技を始めた。

### 【主な競技成績】

- ・2020日本IDアルペンスキー選手権大会  
GS（大回転）2位、SL（回転）5位
- ・2020パラアルペンスキー競技大会アジアカップ  
GS（大回転）第1戦 2位、GS（大回転）第2戦 4位  
SL（回転）第1戦 5位、SL（回転）第2戦 5位

## 3. 今後の目標

「表彰台に立てるように頑張ります。」



# ②久保 和廣（くぼ かずひろ）選手【札幌市】

## 1. 選手プロフィール

- ・障がい 脳性麻痺
- ・競技 CPサッカー

日本代表選手

## 2. 活動の概要

### 【競技を始めたきっかけ】

中学校のときにサッカー部に入ったことがきっかけ。高校時代には国体に出場し、自分の中で可能性を感じ、続けてみようと思った。

### 【主な競技成績】

- ・2011年世界選手権オランダ大会出場
- ・2015年世界選手権イングランド大会出場
- ・2020年世界選手権スペイン大会代表選出

## 3. 今後の目標

「今後の目標と、どんなときでも思っていることは、何をするにも健常者に負けたくないということです。」



## ③ 齊藤 伸弘 (さいとう のぶひろ) 選手【帯広市】

### 1. 選手プロフィール

- ・障がい 先天性二分脊椎症
- ・競技 パワーリフティング

日本代表選手

### 2. 活動の概要

#### 【競技を始めたきっかけ】

パラリンピックのパワーリフティングは、健常者のベンチプレスを記録的にも凌駕していることを知り、自分もやってみたいと思った。

#### 【主な競技成績】

- ・2017年ワールドパラ・パワーリフティング世界選手権メキシコ大会  
男子72キロ級 12位
- ・2018年パラ・パワーリフティング チャレンジカップ  
男子72キロ級 優勝
- ・2019年パラ・パワーリフティング全日本選手権  
男子72キロ級 優勝

### 3. 今後の目標

「2021年1月30～31日に開催される全日本選手権で自己記録更新する。2021年6月に行われるドバイワールドカップで良い成績を残し東京パラリンピックに出場する。」



## ④ 鈴木 秀則 (すずき ひでのり) 選手【帯広市】

### 1. 選手プロフィール

- ・障がい 胸腰椎多発破裂骨折による両下肢機能全廃
- ・競技 車いすカーリング

日本代表選手

### 2. 活動の概要

#### 【競技を始めたきっかけ】

入院中に知り合った方が、車いすカーリングをされており、その方に誘われて始めた。

#### 【主な競技成績】

- ・2016年3月 第13回日本車いすカーリング選手権大会 5位
- ・2016年8月 第6回帯広ライオンズクラブ杯チェアカーリング大会 2位
- ・2017年3月 第4回北海道車いすカーリング選手権 2位
- ・2017年8月 第7回帯広ライオンズクラブ杯チェアカーリング大会 優勝
- ・2018年5月 第14回日本車いすカーリング選手権大会 4位
- ・2018年3月 第5回北海道車いすカーリング選手権 3位
- ・2018年8月 第8回帯広ライオンズクラブ杯チェアカーリング大会 2位

### 3. 今後の目標

「車いすカーリングでパラリンピックに出場しメダル獲得を目指します。」



## ⑤ 須藤 悟 (すどう さとる) 選手【中標津町】

### 1. 選手プロフィール

- ・障がい 両下肢離断
- ・競技 パラアイスホッケー

日本代表選手

### 2. 活動の概要

#### 【競技を始めたきっかけ】

長野パラリンピックが開催されることで競技を知り、偶然地元チームがあったため競技を始めた。

#### 【主な競技成績】

(冬季パラリンピック)

- ・2002年 ソルトレイクシティ大会5位 ・2006年 トリノ大会 5位
- ・2010年 バンクーバー大会2位 ・2018年 平昌大会 8位  
(世界選手権)
- ・2000年アメリカ大会 4位 ・2004年スウェーデン大会 6位
- ・2008年アメリカ大会 4位 ・2009年チェコ大会 4位
- ・2012年ノルウェー大会 7位 ・2013年長野大会 2位
- ・2015年アメリカ大会 8位 ・2016年苫小牧大会2位
- ・2019年チェコ大会 8位

### 3. 今後の目標

「北京大会を見据え、大会出場と若年層への技術指導に注力していく。」



## ⑥ 高橋 宏美 (たかはし ひろみ) 選手【札幌市】

### 1. 選手プロフィール

- ・障がい 第12胸椎脱臼骨折・脊髄損傷
- ・競技 車いすカーリング

日本代表選手

### 2. 活動の概要

#### 【競技を始めたきっかけ】

知人の紹介で世界を目指せるスポーツだと知り、競技を始めた。

#### 【主な競技成績】

- ・2018年Wheelchair-B Curling Championship 2018 日本代表 14位
- ・2019年北海道新聞社杯 北海道車いすカーリング選手権大会 準優勝
- ・2019年日本車いすカーリング選手権大会 3位
- ・2019年Wheelchair-B Curling Championship 2019 日本代表 12位
- ・2021年Wheelchair-B Curling Championship 2020 日本代表 内定

### 3. 今後の目標

「パラリンピック出場を目指し世界で通用する選手になりたい。またたくさんの人に車いすカーリングを知ってもらうための活動をしていきたい。」



## ⑦ 長江 充（ながえ みちる）選手【旭川市】

### 1. 選手プロフィール

- ・障がい 知的障がい
- ・競技 クロスカントリースキー

強化指定B選手

### 2. 活動の概要

#### 【競技を始めたきっかけ】

高等養護時代の部活の顧問や先輩の誘いもあって競技部に入部。そこでクロスカントリースキーに初めて取り組み、大会などで良い成績をあげることができた。

#### 【主な競技成績】

- ・2019 全日本障害者クロスカントリースキー競技大会 6位
- ・2020 全日本障害者クロスカントリースキー競技大会 6位

### 3. 今後の目標

「昨年は全日本障害者クロスカントリースキー競技大会で基準を突破し強化指定選手に選ばれました。今後の目標は、全日本障害者クロスカントリースキー競技大会で3位入賞を目指し、日本代表として世界選手権大会に出場することです。また、2030年パラリンピックを札幌が誘致しID（知的障害）がパラリンピックに復帰できていたら、日本代表として出場することが最大の目標です。」



## ⑧ 永瀬 充（ながせ みつる）選手【札幌市】

### 1. 選手プロフィール

- ・障がい CIDPによる両上下肢機能障害
- ・競技 パラアイスホッケー

日本代表選手

### 2. 活動の概要

#### 【競技を始めたきっかけ】

何かスポーツをしたいと思っていた時に北海道新聞の記事を読んで、競技を始めたいと思った。

#### 【主な競技成績】

- ・1998長野パラリンピック 5位
- ・2002ソルトレークパラリンピック 5位
- ・2006トリノパラリンピック 5位
- ・2010バンクーバーパラリンピック 2位

### 3. 今後の目標

「2021年は北京パラリンピックの出場権を獲得し、2022年北京パラリンピックでメダルを獲得する。」



## ⑨三澤 英司（みさわ えいじ）選手【上川郡】

### 1. 選手プロフィール

- ・障がい 右股関節切断
- ・競技 パラアイスホッケー

日本代表選手

### 2. 活動の概要

#### 【競技を始めたきっかけ】

1998年冬季パラリンピック長野大会開催が決まり、パラアイスホッケーの競技において日本の出場が決定したことから、当大会の出場を目標に競技を開始した。

#### 【主な競技成績】

- ・2010年冬季パラリンピックバンクーバー大会出場 2位（銀）
- ・2012年IPC世界選手権Aプール出場 7位
- ・2013年IPC世界選手権Bプール出場 2位
- ・2015年IPC世界選手権Aプール出場 8位
- ・2016年IPC世界選手権Bプール出場 2位
- ・2018年冬季パラリンピック平昌大会出場 8位
- ・2019年IPC世界選手権Aプール出場 8位

### 3. 今後の目標

「2022年冬季パラリンピック北京大会の予選が2021年に開催される予定です。この予選を勝ち抜き、北京大会の出場権を獲得することが目標です。」



## ⑩依田 航（よりた わたる）選手【札幌市】

### 1. 選手プロフィール

- ・障がい 知的障がい
- ・競技 IDサッカー

日本代表候補選手

### 2. 活動の概要

#### 【競技を始めたきっかけ】

通学していた学校（札幌高等養護学校）の先生の勧めがあり、競技を始めた。

#### 【主な競技成績】

- ・2018年第7回INASサッカー世界選手権  
2018スウェーデン大会6位
- ・2022年virtusサッカー世界選手権  
フランス大会日本代表候補選手

### 3. 今後の目標

「次回大会（2022年virtusサッカー世界選手権フランス大会）の日本代表候補選手にもなっているので、レギュラーとして世界1位を目指したい。」



# ⑪ 公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会【札幌市】

## 1. 団体について

設立	1985年7月
代表者名	会長 相馬秋夫
団体構成員数	役員23人 会員248人
所在地	札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階

## 2. 活動の概要

### 【団体の目的】

北海道における障がいのある人のスポーツの普及と振興を図り、スポーツを通じた体づくりや仲間づくりによる社会参加を啓発するとともに、健康で生きがいのある地域社会の実現に努め、福祉の向上と健全な社会の発展に寄与することを目的として活動。

### 【主な事業内容】

- ・はまなす車いすマラソン・北海道障がい者スポーツ大会等の各種スポーツ大会の開催、全国大会への選手派遣、スポーツ教室・スポーツ指導者育成講習会の開催。
- ・2015年から、当行と北海道との包括連携協定に基づく協働事業である「北洋銀行スポーツ応援事業」の事業実施主体として同事業を運営中。

### 【2020～2021年度の事業計画】

- ・大会開催・派遣事業  
北海道障がい者スポーツ大会、北海道障がい者冬季スポーツ大会、はまなす車いすマラソン、北海道身体障がい者アーチェリー競技大会、北海道障がい者水泳大会、北海道障がい者卓球競技大会、北海道身体障がい者ゲートボール大会、北海道障がい者ボウリング大会、全国障害者スポーツ大会北海道選手団派遣
- ・教室開催、指導者養成事業  
障がい者スポーツ教室、全道巡回障がい児者スポーツ教室、障がい者スポーツ競技指導者研修会、初級障がい者スポーツ指導員養成講習会
- ・団体助成事業  
障がい児者スポーツ団体助成



## ⑫ 一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会【札幌市】

### 1. 団体について

設立	1995年3月7日
代表者名	会長 浅香博文
団体構成員数	11(会員団体数)
所在地	札幌市西区二十四軒2条6丁目1番1号札幌市身体障害者福祉センター内

### 2. 活動の概要

#### 【団体の目的】

障がい者に対するスポーツの普及と振興を図り、障がい者がスポーツを通じて体力の維持向上と交流を深め社会参加を促進することにより、心身ともに健全で生きがいのある社会生活を営むことができるよう助長し、障がい者の福祉の増進に寄与する。

#### 【主な事業内容】

- ・障がい者スポーツの普及、啓発
- ・障がい者の各種スポーツ団体の育成・指導・助成
- ・障がい者スポーツに関する指導者の育成
- ・障がい者のスポーツに関する研修会、講習会の開催
- ・障がい者の各種スポーツの大会の開催・派遣
- ・障がい者スポーツに関する調査、研究

#### 【2020～2021年度の事業計画】

- ・「札幌障がい者スポーツだより」の発行、協会HPの掲載
- ・障がい者スポーツ教室の開催
- ・協会所属のスポーツクラブなどの各種スポーツ団体の育成・指導・助成
- ・障がい者スポーツ指導員研修会の開催
- ・初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催
- ・札幌市障がい者スポーツ大会(すずらんピック)、札幌市身体障がい者ボウリング大会等の開催
- ・全国障害者スポーツ大会、同北海道・東北ブロック予選会、全国ろうあ者体育大会等派遣 など





# ⑬道東地区障がい者スポーツ指導者協議会【帯広市】

## 1. 団体について

設立 2014年12月14日  
代表者名 会長 高瀬勝洋  
団体構成員数 71人  
所在地 北海道帯広市西23条北2丁目11番14 有限会社イフ内

## 2. 活動の概要

### 【団体の目的】

十勝・釧路・根室地区をエリアとし、スポーツ・レクリエーション活動をとおして、障がい者スポーツの普及・振興に寄与すること。

### 【主な事業内容】

- ・養成講習会開催（不定期）
- ・障がい者スポーツ障がい者スポーツ指導員養成に係る事業  
初級障がい者スポーツ指導員指導員の技能及び知識向上に係る事業  
指導員向け研修開催（不定期）
- ・障がい者スポーツの振興・普及に係る事業  
各種競技大会運営のサポート（自主開催・協力要請等への対応）  
総合学習等「障がい者スポーツ」の体験学習講師対応等
- ・情報提供事業  
Facebookの（一般公開用）と（会員限定用）の運用

### 【2020～2021年度の事業計画】

- ・2020年度計画は、新型コロナ禍に伴い事業は中止  
障がい者スポーツ指導員個々による活動は実施。
- ・2021年度活動計画  
2020東京パラホストタウン事前合宿（釧路市）支援 7月予定  
ボッチャ体験教室の開催協力（釧路市・帯広市） 開催時期未定  
ボッチャ審判養成講習の開催協力（帯広市） 9月18日（土）開催予定  
U15ボッチャ帯広カップ2021開催協力 9月19日（日）開催予定（全道規模）



# ⑭ 函館地区障害者スポーツ指導者協議会【函館市】

## 1. 団体について

設立 1995年5月9日  
代表者名 会長 河原塚由紀  
団体構成員数 56人  
所在地 北海道函館市中島町25番18号 中島れんばいふれあいセンター内

## 2. 活動の概要

### 【団体の目的】

障害者スポーツ指導員の養成、ボランティアの育成に努めると共に、障害者スポーツの振興を目指し、障害者の社会参加の促進に寄与する

### 【主な事業内容】

- ・ 障害者スポーツの推進
- ・ 障害者スポーツの指導
- ・ 障害者スポーツ振興への支援
- ・ 障害者のスポーツ及びその指導に関する情報、資料の収集

### 【2020～2021年度の事業計画】

- ・ 2020年10月24日・25日 ノウフクマルシェ内のボッチャ体験会
  - ・ 2020年11月23日 中島れんばいふれあいセンターイベントでのボッチャ体験会
  - ・ 2020年11月29日 フロアバレーボール教室
  - ・ 2021年1月 ボルダリング教室 ⇒ 新型コロナ拡大防止の為、中止
  - ・ 2021年3月予定 車椅子バスケットボール教室
  - ・ 2021年度も引き続き上記同様の体験会、教室を予定
- この他、函館視力障害者福祉協議会卓球部・函館FVC(フロアバレーボールチーム)・HARDERS函館(車椅子バスケットボールクラブ)・ボルダリングの函ZARU、障害者割引を導入するボッチャやニュースポーツのクラブ設立の支援も行う。



# ⑮ 2021ワールドパラノルディックスキージャパンカップ札幌大会

## 【開催概要】

- ・開催期間 2021年2月23日～25日
- ・開場 白旗山競技場（札幌市清田区真栄）
- ・主催 特定非営利法人日本障害者スキー連盟
- ・主管 公益財団法人札幌スキー連盟
- ・共催 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
- ・公認 IPC（国際パラリンピック委員会）
- ・参加 30名（IDを含む）
- ・競技種目 クロスカントリー ショートレース（クラシカル）、ミドルレース（フリー）、ショートレース（フリー）  
※公開競技として知的障がい者によるレースを行う



以上